

公 募

独立行政法人国立青少年教育振興機構国立花山青少年自然の家において、下記のことについて、公募を実施します。

記

- 1 公募に付する事項 国立花山青少年自然の家清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務 一式
① 清涼飲料水提供委託業務 一式
② アイス類提供委託業務 一式
- 2 競争参加資格 (1)独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則第3条に該当しない者であること。
(2)独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則第4条の規定に該当しない者であること。
(3)国または地方公共団体等から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 3 仕様書の交付方法 本公告の日から国立花山青少年自然の家・管理係にて交付する。
なお、国立花山青少年自然の家ホームページからもダウンロード可能とする。
(<https://hanayama.niye.go.jp/>)
- 4 企画提案書の提出方法等 (1)提出方法：提出期限までに、①②のうち提案するものについて各5部を下記の提出先に郵送又は持参すること。
(2)提出期限：令和6年2月9日（金）17時必着
(3)提出先：国立花山青少年自然の家・管理係
- 5 説明会の開催 (1)開催日時：令和6年1月25日（木）14時
(2)開催場所：国立花山青少年自然の家 管理研修棟小研修室
※併せてオンライン開催も行う。
(3)参加受付：メール本文に、会社名、連絡先、担当者名及び当日の参加人数を記載し、下記アドレスへ令和6年1月22日（月）17時までに送信すること。（E-mail：hanayama-kanri@niye.go.jp）
※オンライン開催によるURL等は説明会前日までにメール送信する。
- 6 選定方法等 別に定めた審査基準及び公募要領等に基づき、業者選定委員会において行う。
- 7 契約に関する事務を担当する組織の名称及び所在地
名称 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家 管理係
所在地 郵便番号 〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1
電話番号 0228-56-2311
- 8 その他 本件に関するその他必要事項については、公募要領によるものとする。

令和5年1月15日

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立花山青少年自然の家
所長 佐藤 秀雄

清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務 一式に関する公募要領

件名：国立花山青少年自然の家清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務 一式

- ① 清涼飲料水提供委託業務 一式
- ② アイス類提供委託業務 一式

1 設置要領

受注者は、公募をする独立行政法人国立青少年教育振興機構国立花山青少年自然の家の施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の提供及び管理を行うものとする。

2 現在の自動販売機設置場所及び利用者月別数

別紙のとおり

3 企画競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則第3条に該当しない者であること。
- (2) 独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則第4条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国または地方公共団体等から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

4 企画提案書の提出方法等

(1) 企画提案書の提出場所及び問い合わせ先

〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1
独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家 管理係
TEL 0228-56-2311
FAX 0228-56-2469
E-mail hanayama-kanri@niye.go.jp

(2) 企画提案書の提出方法

- ① 用紙サイズをA4判とし、件名、①又は②の番号、件名及び企画提案者名を記述の上、5部（本紙1部、写し4部）提出すること。①と②の両方に参加する場合はそれぞれ各5提出すること。
- ② 提出方法は、郵送又は持参することとする。
- ③ 郵送の場合は、配達を追跡確認できる方法（宅配便や簡易書留等）で送付すること。
- ④ 企画提案書を提出する際には、件名、組織の代表者名、連絡担当者の所属、氏名、電話番号を表紙に明記すること。

(3) 提出書類

- ① 企画提案書（様式任意）
- ② 企画提案による資料（カタログ等）
<企画提案書に盛り込むべき内容>
 - ・仕様書（Ⅵ設置条件及びⅦ経費等の負担）に基づき提案を行うこと。
 - ・「自動販売機設置の流れ」のフロー図（設置方法と設置に伴う実施日程などが分かるよう、図面などを用いて記述すること。）を提示すること。
 - ・清涼飲料水等の提供する内容が分かる資料を提示すること。
 - ・利用者数に対する適正な設置台数及び設置箇所を記述すること。
 - ・売上見込に対する提案台数毎の販売手数料の1か月分の内訳を記述すること。
 - ・自動販売機1台当たりの想定される年間の消費見込電力量を記述すること。
 - ・その他、本業務の実施に必要な事項、内容、方法等があれば記述すること。
 - ・参考見積書（飲料水等の品名と価格の内訳を記述すること。）

(4) 企画提案書等の提出期限等

提出期限：令和6年2月9日（金）17時必着
提出先：上記(1)に示す場所

(5) その他

企画提案書等の作成費用については、選定結果にかかわらず企画提案者の負担とする。また、提出された企画提案書等については返却しない。

5 選定方法等

(1) 選定方法

業者選定委員会において、提出された企画提案書等にて書類選考を実施する。

(2) 審査基準

別途定めた審査基準のとおり。

(3) 選定結果の通知

令和6年2月26日（月）までにすべての企画提案者に選定結果を通知する。

6 契約締結

選定の結果、契約予定者と企画提案書等を基に契約条件を調整するものとする。なお、契約金額については企画提案書等の内容を勘案して決定するものとし、契約予定者の提示する金額と必ずしも一致するものではない。また、契約条件等が合致しない場合には契約締結を行わない場合がある。

7 スケジュール

(1) 公募開始：令和6年1月15日（月）

(2) 公募締切：令和6年2月9日（金）

(3) 業者決定：令和6年2月26日（月）

(4) 契約期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。ただし、契約期間満了の日の3か月前までに発注者又は受注者から契約期間を更新しない旨の意思表示がない場合には、従来と同一の条件で1年間契約期間を更新するものとする。なお、更新期間は当初契約期間の始期から起算して最長3年間とする。（最長、令和9年3月31日迄）

8 その他

業務実施に当たっては、契約書及び企画提案書等を遵守すること。

仕 様 書

I 件 名

国立花山青少年自然の家清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務 一式

- ① 清涼飲料水提供委託業務 一式
- ② アイス類提供委託業務 一式

II 予定利用者数（年間）

41,900人（月別数の内訳は別紙のとおり）

III 現在の機種区分、設置台数及び設置図面

別紙のとおり

IV 履行場所

所在地： 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1

施設名： 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

V 契約期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。ただし、契約期間満了の日の3か月前までに発注者又は受注者から契約期間を更新しない旨の意思表示がない場合には、従来と同一の条件で1年間契約期間を更新するものとする。なお、更新期間は当初契約期間の始期から起算して最長3年間とする。（最長、令和9年3月31日迄）

VI 設置条件

(1) 商品について

- ①清涼飲料水等の選定については、発注者（以下「甲」という。）と受注者（以下「乙」という。）協議の上、決定するものとする。
- ②商品及びつり銭の補充は定期的に行い、欠品にならないように配慮するものとする。
- ③空き缶等の回収容器を設置し、回収容器が溢れることないよう定期的に回収を行い、再資源化に努めるものとする。また、回収容器は定期的に清掃を行うものとする。
- ④空き缶等のゴミの最終処理まで責任を持つものとする。

(2) 自動販売機の保守対応

- ①故障等の対応については、乙が行うものとする。
- ②自動販売機の正面の見えるところに故障等の場合の連絡先を表記するものとする。
- ③甲の利用者等は、主に青少年を対象としていることから、苦情等の問合せについては、適切、迅速かつ誠意ある対応を行い、トラブルのないようにするものとする。

(3) 自動販売機について

- ①環境に配慮した自動販売機とする。
- ②消費電力が小さいものとする。
- ③転倒防止等の措置を行うものとする。

(4) 清涼飲料水等の料金

料金設定については、通常販売価格を上限とする。

(5) 手数料

- ①清涼飲料水等の販売に当たり、基本手数料（電気料相当額）及び販売手数料を乙は甲に納めるものとする。
- ②基本手数料については、提案自動販売機全台数の1か月分当たり消費電力量に電気料金単価（1kw当たり38.16円）を乗じたものに見合った額を基本手数料とする。
- ③販売手数料については、売上に対する料率の提案をするものとする。

(6) 自動販売機のデザイン

青少年施設に相応しいデザインや色合いとすること。

(7) 売上報告

乙は、自動販売機毎に清涼飲料水等の売上について、売上月の翌月の20日までに甲に報告するものとする。

(8) その他

①設置台数については、利用者数及び図面に基づき提案するものとする。

②その他必要と思われるものについて、提案するものとする。

VII 経費等の負担

(1) 甲の経費負担は、原則、次のとおりとする（なお、乙が経費負担を行う提案した場合はこの限りでない。）。

① 設置に必要な電源設備

② その他設置に必要となるもの

(2) 乙の経費負担は、次のとおりとする。

① 自動販売機の設置及び撤去に伴う経費

② その他乙が負担すべき経費

} 実費負担のため提案不要

VIII その他

① 乙は、契約の終了等により国立花山青少年自然の家から撤退する場合は、原状回復するものとする。

なお、契約期間中に乙が新規設置した施設・設備等の所属、処分等の取扱いについては甲・乙協議の上、決定するものとする。

② この仕様書に定めのない事項、又はその解釈について疑義が生じた事項については、その都度、甲・乙協議の上、定めるものとする。

清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務契約書（案）

- 件名 国立花山青少年自然の家清涼飲料水等（自動販売機）の提供委託業務 一式
- ① 清涼飲料水提供委託業務 一式
 - ② アイス類提供委託業務 一式
- 金額 別紙、自動販売機設置内訳のとおり

発注者 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家所長 佐藤秀雄（以下「甲」という。）は、受注者 ○○○○（以下「乙」という。）との間において、上記の件について、上記金額で次の条項によって提供委託業務を結ぶものとする。

（設置条項）

- 第1条 甲は、甲の管理する別紙の設置場所に乙が自動販売機を設置し飲料等の販売を行う業務を委託するものとする。
- 2 自動販売機設置内訳は、甲乙間で協議の上、これを書面により変更することができるものとする。

（自動販売機の管理）

- 第2条 乙は、定期的にルートセールスを派遣して、自動販売機の衛生管理、中身商品及びつり銭の補充等を行うものとする。
- 2 乙は、空き缶等の回収容器を設置し、回収容器が溢れることないように定期的に回収を行い、再資源化に努めるものとする。また回収容器は定期的に清掃を行うものとする。
 - 3 清涼飲料水等の欠品が出た場合には、甲の申し出により速やかに対応するものとする。

（自動販売機の損壊等）

- 第3条 甲は、自動販売機の損壊、盗難事故、運転の不円滑、その他異常を発見した時は遅延なくこれを乙に通知するものとする。
- 2 前項の通知があった場合その他自動販売機に故障ある場合は、乙は速やかに修理等を行うものとする。

（契約期間）

- 第4条 本契約の有効期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。ただし、契約期間満了の日の3か月前までに甲又は乙から契約期間を更新しない旨の意思表示がない場合には、従来と同一の条件で1年間契約期間を更新するものとする。なお、更新期間は当初契約期間の始期から起算して最長3年間とする。（最長、令和9年3月31日迄）

（契約の解除）

- 第5条 甲は、次の各号の一に該当する事由が生じたときは、契約を解除することができる。
- (イ) 乙が、正当な理由なく、この契約の全部又は一部を履行しないとき。
 - (ロ) この契約の履行について、乙に不正・不当な行為があったとき。
 - (ハ) 乙がこの契約を履行する能力を失ったことが明らかに認められるとき。
 - (ニ) 前号のほか、乙がこの契約に違反したとき。
 - (ホ) 甲の都合により契約の解除の必要があるとき。
- 2 乙は、本契約の有効期間中に商品の販売数量が著しく少ない場合等、本契約を継続することが困難な理由が発生したときには、解除することができる。
 - 3 前1項(ホ)により契約解除する場合は、甲は乙に対して理由を記載した書面を解除しようとする1ヵ月前までに乙に通知するものとし、前1項(イ)から(ニ)より契約解除する場合は、書面をもって通告することによって直ちに解除できるものとする。
なお、前2項により解除する場合は、乙は甲に1ヶ月前に書面で通知し、甲乙協議の上、甲の承諾を得た上で、本契約を解除することができるものとする。

(電気料及び不動産貸付料)

第6条 自動販売機設置に伴う電気料は及び不動産貸付料を無償とする。

(売上金)

第7条 自動販売機による売上金は、乙に帰属する。

(売上報告)

第8条 乙は、自動販売機毎に清涼飲料水等の売上について、売上月の翌月の20日までに甲に報告するものとする。

(手数料の振込)

第9条 乙は、手数料を四半期毎に取りまとめ、独立行政法人国立青少年教育振興機構本部の指定する口座に請求月の翌月20日迄に取りまとめて振り込み、振込明細を機構本部に送付するものとする。

(手数料)

第10条 清涼飲料水等の販売数量が著しく増減及びその他の事由が生じた場合には、甲乙協議の上、手数料を改定することができるものとする。

(一般的約定)

第11条 この契約の一般的約定事項については、独立行政法人国立青少年教育振興機構会計規程、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則によるほか、文部科学省が定めた製造請負契約基準を準用するものとする。

(協議)

第12条 この契約に定めのない事項、又はこの契約の内容に疑義が生じた場合は、その都度甲、乙協議の上定めるものとする。

上記契約の成立を証するため本書2通を作成し、甲・乙記名押印の上、各自1通保有する。

令和 年 月 日

甲 住 所 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1
氏 名 独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立花山青少年自然の家
所 長 佐藤 秀雄

乙 住 所
氏 名

自動販売機設置内訳

基本手数料 1ヶ月当たり 円

No.	機種区分	設置場所	販売価格(円)	販売手数料 (%)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

※機種区分

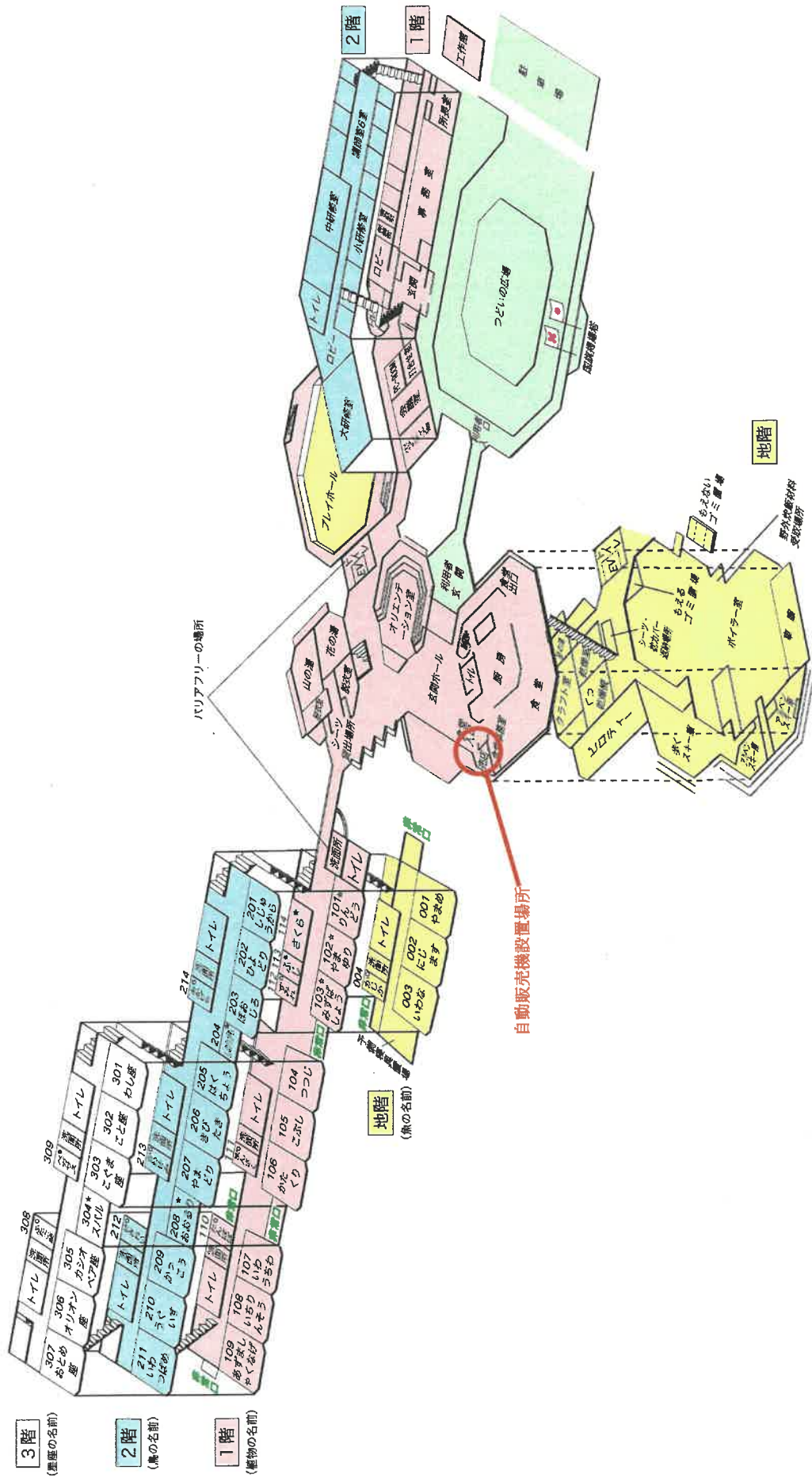
①清涼飲料水提供委託業務 一式

(ア)	缶&ペット機
-----	--------

②アイス類提供委託業務 一式

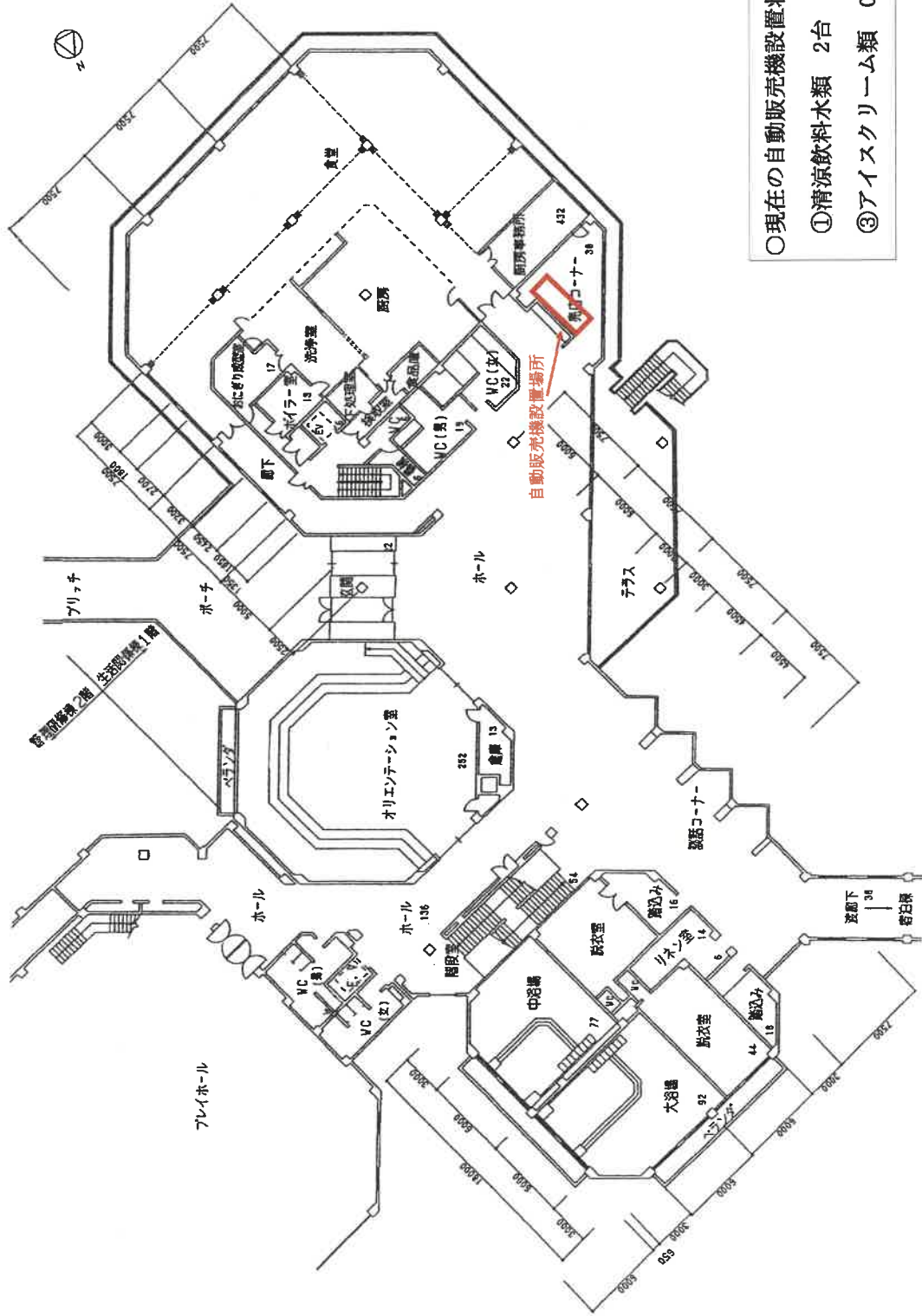
(ウ)	アイスクリーム機
-----	----------

【現在の自動販売機設置状況等 (1/2)】



【現在の自動販売機設置状況等 (1/2)】

【現在の自動販売機設置状況等
(2/2)】



【審査基準】

◇加点基準については、要件を満たさない場合でも不合格とはしない。

(1) 商品について

①清涼飲料水等の選定については、発注者（以下「甲」という。）と受注者（以下「乙」という。）協議のうえ決められるよう提案されているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

②商品の補充は定期的に行い、売り切れがでないように配慮されているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○具体的に補充の頻度が示されているか。

利用頻度に合わせて効率的な補充の回数が明記されている場合は加点する。

○欠品の場合の対応について、どのような対応が示されているか。

欠品の申し出を受けた即日対応できる場合は加点する。

③空き缶等の回収容器を設置し、回収容器が溢れることがないように定期的に回収を行い、再資源化に努めるものとされているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○具体的に回収の頻度が示されているか。

利用頻度に合わせて具体的な回収の回数が明記されている場合は加点する。

○空き缶等の再資源化方法及び用途等が示されているか。

環境に配慮した再資源化方法が示されている場合は加点する。

○回収容器がビン、缶、ペットボトルと分かれた回収容器となっているか。

回収容器がビン、缶、ペットボトルに分別されている場合は加点する。

④空き缶等のゴミの最終処理まで責任を持ったものとなっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○空き缶等のゴミの最終処理が不法投棄されずに、回収から最終処理までシステムが確立されている場合は加点する。

(2) 自動販売機の保守対応

①故障等の対応については、自動販売機設置業者が責任を持って行うようになっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○甲が利用者対応を行わないようになっているか。

甲の職員が対応することなく、低学年の利用者でも簡便な方法で対応できるようになっている場合は加点する。

②自動販売機の正面の見えるところに故障等の場合の連絡先が表記されているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○利用者が迷わないように見えるところに連絡先が表記されているか。

低学年の利用者でも分かるような表示方法を取っている場合は加点する。

③利用者等の苦情等の問合せについては、誠意ある対応を行い、トラブルの無いように対

処しているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○苦情等の問合せがあった場合、即日対応を行なえるようになっているのか。
苦情対応が即日対応できる場合は加点する。

(3) 自動販売機について

①環境に配慮した自動販売機となっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○具体的に消費電力の削減が明記されており、かつ機器が小スペースなものである場合は加点する。

②消費電力が小さいものとなっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○利用者の少ない時間帯若しくは夜間は自動的に自動販売機の表示部分の照明が消灯する等で節電が図れているときは加点する。

③転倒防止等の措置を行なっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○災害対策対応機器となっている場合は加点する。

(4) 清涼飲料水等の料金

①料金設定については、通常販売価格を上限となっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

(5) 手数料

①販売手数料（変動）については、売上に対する料率の提案がされているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

◇加点基準

○1本の売上に対しての販売手数料の料率設定が高い者順に加点する。

(6) 自動販売機のデザイン

①青少年施設に相応しいデザインや色合いとなっているか。

○要件を満たさない場合は不合格とする。

(7) 経費等の負担

①施設が有利となっているか。

◇加点基準

○甲の負担分を乙が負担した場合は加点する。

(8) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価

以下の認定を取得等している場合は加点する。

◇加点基準

- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)を受けていること。または、一般事業主行動計画策定済(常時雇用する労働者の数が100人以下のものに限る)
- 次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(くるみん認定企業・トライくるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)を受けていること。
- 青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定を受けていること。(ユースエール認定企業)

(8) その他

- ①その他、施設に合わせた企画提案が出されているか。

◇加点基準

- 各地方施設の実情と地域性に合わせた企画提案が出されている場合は加点する。